

新総合計画策定に向けた市民アンケート結果の概要

新しい総合計画の策定に資するため、市内の18歳以上の方2,500人を対象に、令和2年1月にアンケートを実施したところ、988人の方から回答（回答率39.5%）がありました。

（参考）前回（H21年度）調査：市民3,000人対象 回答率40.0%

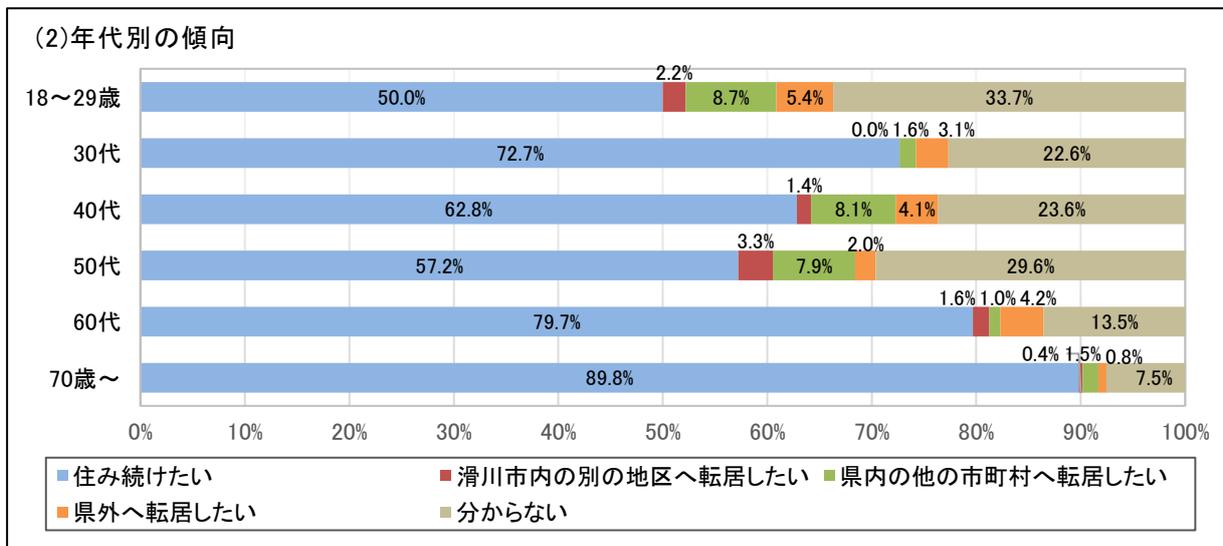
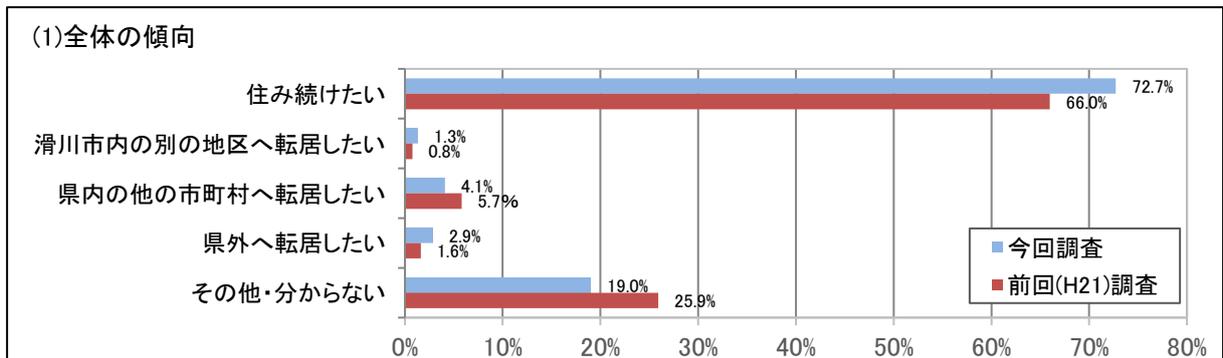
1 定住意向

(1) 全体の傾向

全体では、72.7%（市内での転居希望を含むと74.0%）が滑川市に「住み続けたい」と回答しており、前回調査より定住意向は6.7%（同7.2%）上昇しています。

(2) 年代別傾向

前回の調査では、滑川市に「住み続けたい」の回答は20代で35.6%でしたが、今回は18～29歳で50.0%（20代は51.3%）となっており、若年層の地元での定住意向は上昇しています。また30代の居住意向は72.7%と高い一方、40代、50代と世代が上がるにつれ、定住意向は低くなっています。60代以降は再び高い定住意向が見られます。



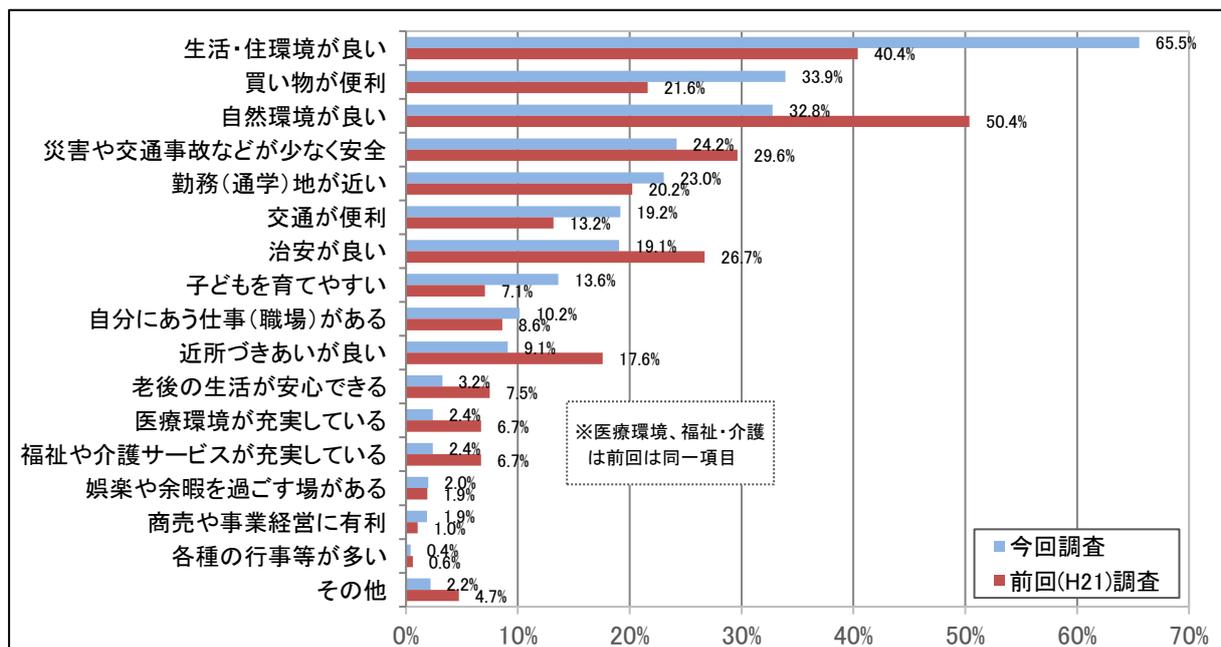
2 住みやすい点・住みにくい点（※ それぞれ3つまで選択）

(1) 全体の傾向

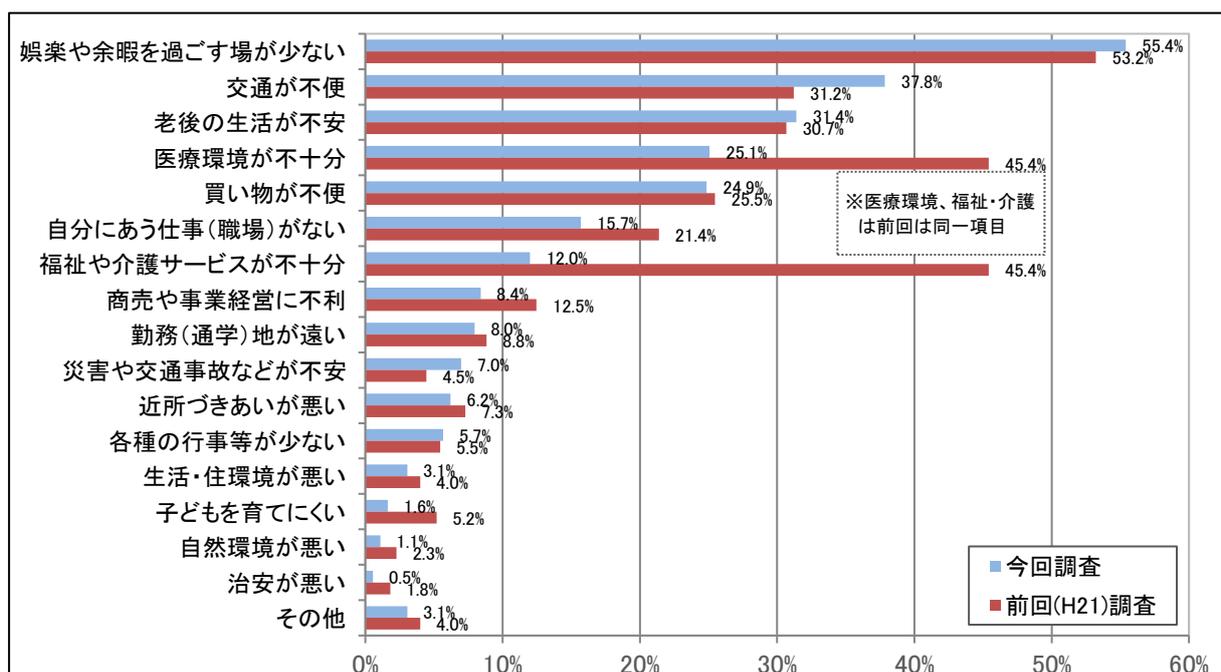
住みやすい点のトップ3は①「生活・住環境」、②「買い物の利便性」、③「自然環境」となっています。「生活・住環境」、「買い物」は、前回から大きく伸びています。

住みにくい点のトップ3は、①「娯楽や余暇を過ごす場所が少ない」、②「交通が不便」、③「老後の生活が不安」となっており、いずれも前回より住みにくいという評価が高くなっています。

住みやすい点



住みにくい点



(2) 年代別傾向

年代別では、住みやすい点として「生活・住環境」が、全世代で最も評価されており、「買い物・利便性」や「自然環境」も、幅広い世代から支持されています。また、「子育て環境」は、第2子以降の保育料無料化をはじめとする子育て支援施策の成果もあり、子育て世代を中心に、前回から大幅に評価を上げたものと考えられます。

住みにくい点としては、「娯楽や余暇を過ごす場が少ない」は、70歳以上を除く全ての世代において最も評価が低くなっています。一方、70歳以上では、半数が「老後の生活が不安」と評価しており、50代以降で大幅に老後の生活への不安が大きくなっています。

住みやすい点

	18～29歳	30代	40代	50代	60代	70歳～
1位	生活・住環境 64.0%	生活・住環境 73.6%	生活・住環境 72.4%	生活・住環境 59.1%	生活・住環境 63.5%	生活・住環境 63.6%
2位	買い物 37.1%	子育て環境 46.4%	勤務地が近い 37.2%	勤務地が近い 32.9%	自然環境 40.7%	買い物 41.1%
3位	自然環境 32.6%	勤務地が近い 36.8%	買い物 33.1%	自然環境 31.5%	安全なまち 34.4%	自然環境 36.0%

住みにくい点

	18～29歳	30代	40代	50代	60代	70歳～
1位	娯楽・余暇 72.5%	娯楽・余暇 64.0%	娯楽・余暇 61.3%	娯楽・余暇 57.3%	娯楽・余暇 51.4%	老後の生活 50.0%
2位	交通 36.3%	交通 33.6%	医療 28.2%	交通 46.2%	交通 39.9%	娯楽・余暇 42.7%
3位	買い物 30.8%	医療 23.2%	交通 27.5%	老後の生活 29.4%	老後の生活 37.2%	交通 40.1%

3 施策の満足度・重要度

- ◆満足度の平均値は前回より高くなっています。特に、「子育て支援」と「公園緑地」への満足度が、前回調査から大幅に伸びており、子ども第一主義に基づく子育て支援施策や、スポーツ・健康の森公園をはじめとする公園整備が評価されていると考えられます。
- ◆道路を中心とする「交通環境」分野や「安全な暮らし」分野の施策は、軒並み重要度が上昇しています。前回調査時は、「福祉・保健・医療」分野の重要度が高くなっていましたが、福祉施策の推進や、近年の相次ぐ大規模災害の影響を受け、防災や空き家問題などの安全対策、また、それらを根底で支えるインフラ整備に、ニーズがシフトしていることがうかがえます。
- ◆「行財政運営」分野の施策は全て満足度が向上しています。特に、「健全な財政運営」が大きく評価を上げていますが、財政指標等の大幅な改善の成果と考えられます。しかしながら、依然、マイナス評価の項目が多いため、より一層効率的かつ開かれた行財政運営が求められているものと考えられます。

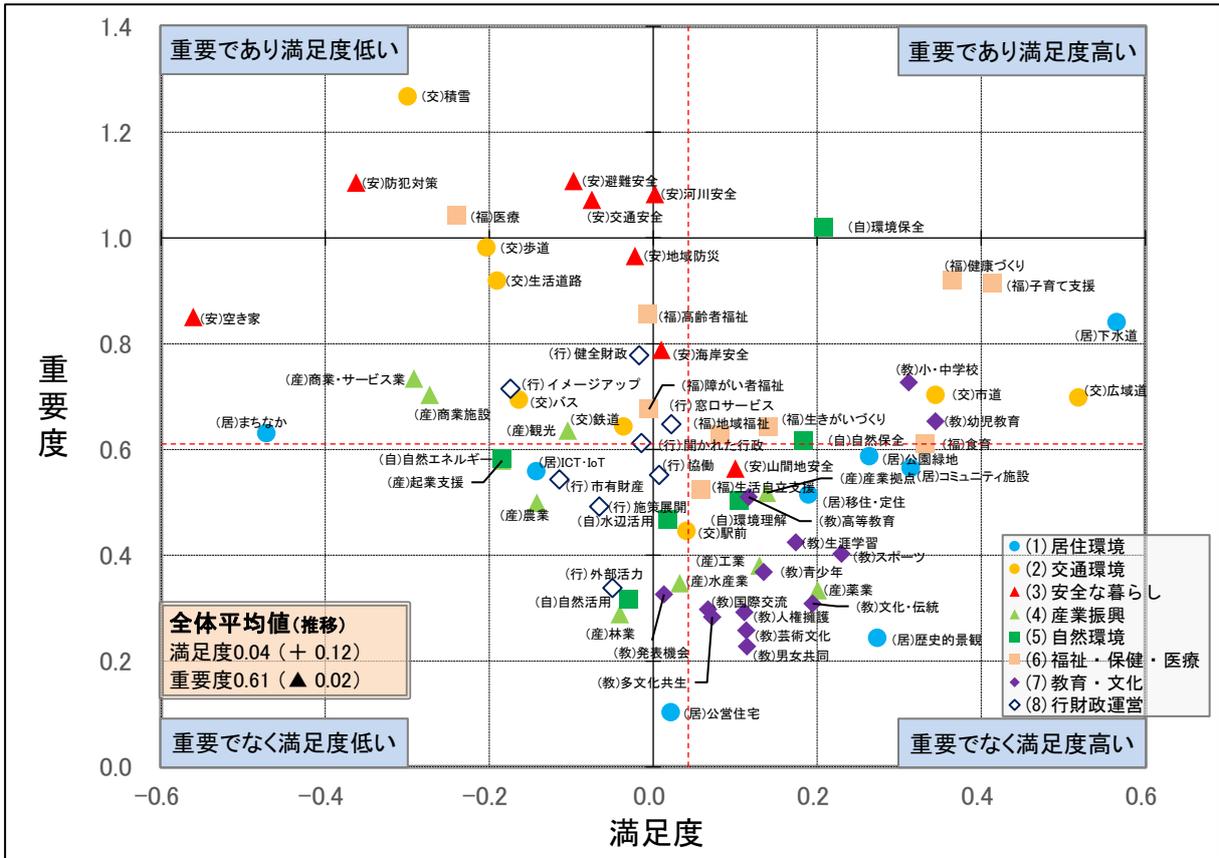
○点数の付け方

満足度：「満足」2点、「概ね満足」1点、「やや不満」▲1点、「不満」▲2点

重要度：「重要」2点、「どちらかといえば重要」1点、「あまり重要でない」▲1点、「重要でない」▲2点

【満足度と重要度の相関図】

今回調査



前回 (H21) 調査

